

学校教育目標

夢に向かって 明るくたくましく生き抜く力を持つ 玉祖っ子の育成

玉の心

「はい」という素直な心
「ありがとう」という感謝の心
「すみません」という反省の心
「どういたしまして」という
謙虚な心
「わたしがします」という
奉仕の心

校訓

和の心

『助け愛』 『支え愛』 『励まし愛』
『補い愛』 『許し愛』

心を育む10か条

- 1 学校でも家庭でも 時間を決めてしっかり勉強
- 2 広げよう読書の輪 家庭でも学校でも地域でも
- 3 あいさつは心の窓 コミュニケーションの第一歩
- 4 体験で 育てよう規範意識と公共心
- 5 家族にも「ありがとう」「ごめんなさい」
- 6 時にはがまんする経験も大切です
- 7 自分の命は自分で守る 安全・安心は毎日のこと
- 8 伝えようきっぱりと「いけんことはいけんです」
- 9 大人が手本をそれが一番の教育です
- 10 これからも守っていこう 美しい自然の右田・玉祖地域

学校経営方針

- 児童一人ひとりに寄り添い、よさを認めることで、どの子にも居場所のある学校にする。
- 校訓と心をはぐくむ10か条を基調として、地域や伝統、文化を大切にする教育活動の工夫を推進する。
- 「教育への思い」と「働き方改革」の両立を目指し、『チーム玉祖小』として協働する。

めざす児童の姿

学校を楽しめる子ども

- *明るいあいさつができる子ども（コミュニケーション能力）
- *自分が大好きな子ども（自己肯定感）
- *友達が大好きな子ども（思いやり）
- *夢や目標に向かって努力する子（個性の発揮）
- *地域や家族に感謝し貢献できる子（地域愛、家族愛）

めざす教職員の姿

学校を楽しめる教職員

- *子どもに語れる教職員
- *授業を楽しめる教職員
- *愛情と情熱をもって挑戦する教職員
- *自分を開花させ成長していく教職員

めざす学校の姿

楽しさを提供できる学校

- *一人ひとりのよさが伸びる学校
- *明るく、安全で、安心して生活ができる学校
- *魅力と感動にあふれ通いとなる学校
- *家庭や地域との絆を大切にし、信頼される学校

1. 未然防止的、開発的な生徒指導（※発達支持的生徒指導）

日頃の観察と情報交換。気軽なケース会議の開催。

2. コミュニケーション能力の育成

他者と協働しながら、答えを導くことができる力。また、自分の考えを表現（プレゼンテーション）できる力。

3. 基本的な学力の確保と令和の日本型教育の両立

学習習慣を身につけること。家庭学習の見直し。個々の学習状況を把握するためのICT活用。

4. 学校・地域・家庭との目標の共有

右玉子ネット「心をはぐくむ10か条」を共有目標として地域や家庭との連携と3校（玉祖小、右田小、右田中）の連携。